

関自技第367号  
令和4年6月1日

東邦車輛株式会社 殿

関東運輸局  
自動車技術安全部長



概要等説明書(試作車・組立車審査結果通知書)

(指示事項) 本試作車は製造番号 (TE36H3P3S-G510, G511) の2台限りとする。

けん引車は いすゞ QKG-EXD52BE (第5輪11.5t) で検討した。

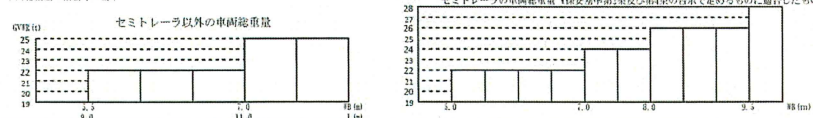
車台番号は職権打刻を受けること。

主要諸元比較表 (試作車・組立車)

項目	標準車	試作車・組立車	標準・限度	項目	標準車	試作車・組立車	標準・限度
車名		東邦		乗車定員人		—	
型式		TE36H3P3S		最大積載量kg		28,700	
自動車の種別		普通		車両 総重量 kg	前前軸重	11,125	≦10t (kg)
用途		貨物			後前軸重	8,285	≦10t (kg)
車体の形状		セミトレーラ			後中軸重	8,290	≦10t (kg)
燃料の種類		—			後後軸重	8,290	≦10t (kg)
原動機型式		—			計	35,990	≦36t (kg)
長さm	(11.550)	12.240	≦13m	最大安定傾斜角度°	左 ※55	右 ※55	一般≧35° その他≧30°
幅m		2.490	≦2.5m	前前軸			(kg)
高さm		2.460	≦3.8m	タイヤ後前軸	235/70R17.5 136/1331 09		(8,480kg)
軸距m		7.150+1.150+1.150=9.450		サイズ後中軸	235/70R17.5 136/1331 09		(8,480kg)
輪距m	前軸			後後軸	235/70R17.5 136/1331 09		(8,480kg)
	後軸		1.850	前輪荷重空車			—
室内又は荷台の内寸法の寸法	長さ		11.910	積車			≧18,20%
	幅		2.460	リヤ・オーバーハングm		2.100	≦(L/2)11/30, 2/3L (4.725m)
車両重量kg	前前軸重		1,770	荷台オフセットm		2.705	
	後前軸重		1,840	最小回転半径m		※10.2	≦12m
	後中軸重		1,840				
	後後軸重		1,840				
計		7,290					

車両総重量・軸重等の基準

GVW (t) セミトレーラの車両総重量 (保安基準第2条及び第4条の告示で定めるところに適合したものを除く)



隣接軸距	1.3m未満	≧1.3m
隣接軸重	16,500 kg≦18t	≧18t

能力強度等検討書

制動能力	踏力	— N	60 km/h 5.13 m/s <sup>2</sup>	車軸強度	$\sigma_1/\sigma$	690 / (125.8×2.5) = 2.19	≧1.6
	空気圧	— kPa			$\sigma_2/\sigma$	490 / (125.8×2.5) = 1.55	≧1.3
緩衝装置強度				緩衝装置強度	$\sigma_1/\sigma$	108103 / (26693×2.5) = 1.61	≧1.6
					$\sigma_2/\sigma$	1030 / (189×2.5) = 2.28	≧1.3
車枠強度				制動装置強度	Sf	444 / 217.4 = 2.04	≧1.6
					連結装置強度	$\sigma_1/\sigma$	× / × = ×

注1: (試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
 注2: 能力強度検討書は、該当しないものは「-」を記入すること。  
 注3: 能力強度検討書は、必要に応じて項目を追加・削除することができる。  
 注4: ※印は いすゞ QKG-EXD52BE型トラックと連結時の計算値を示す。  
 注5: 標準車長さ欄( )内の数値は連結装置の中心(キングピン位置)から車両後端までの水平距離を示す。

(日本産業規格 A列4番)

3017,3018, M713-607,608, 東京建設(株) 55034,55035 GR023601 GR023602

改造等の概要

目的	分割可能な貨物の安全輸送を図るため、保安基準第2条及び第4条の告示で定めるものに適合した段付きセミトレーラ(脱着式スタンション型)として新たに製作されるものである。なお、当該車両は協定規則第13号の技術的な要件に適合した制動装置を装着している。
車枠及び車体	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部下面にキングピンを、後部に車軸装置を取り付けている。突入防止装置は「協定規則第58号第3改訂版7.の技術的な要件」を満たすものを取り付けている。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸は高張力鋼で、中実丸軸スピンドル一体型の構造を有する。
操縦装置	
制動装置	主制動装置: 空気圧内部拡張式 駐車制動装置: スプリング式 ABS一式 (EBS) を装着している。(WABCO製)
緩衝装置	エアサスペンション式
連結装置	東邦 TF50H4C3型セミトレーラと同一 (3国自審第564号71259 類別2011) 第5輪方式
燃料装置	
電気装置	

注1: 変更のない事項については、斜線を記入又は網掛けを施すこと。  
 注2: 届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法(昭和26年6月1日法律第185号)に基づく勧告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の3関係)

(日本産業規格 A列4番)